

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	漁業近代化資金利子補給事業
-----	---------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	漁業近代化資金融通法		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	● 実施(補助)期間 自 継続 ～ 至

担当部	農林水産部	担当課	林務水産課
担当係	水産漁港	内線	2621
関係課		課No.	35020

総合計画			
基本計画	章名	第3章 交流と文化によるまちのにぎわいづくりと地域を支えるものづくり	
	節名	第2節 地域を支えるものづくり	
	細節名	第3 活気あふれる水産業の振興	
	施策名	⑤漁業経営の近代化	該当ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン			
事業区分	新規	継続	● 施策No. 32-03-05

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項	
	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容			
漁船、漁具等購入に伴う、貸付金に対する利子の一部を負担し、漁業経営の健全化を図る。	・漁業近代化資金利子補給 11件	・漁業近代化資金利子補給 6件	・漁業近代化資金利子補給 4件 ・漁業経営能力向上促進事業 エンジン換装1件 機器換装1基 ・漁業経営財務基盤強化緊急対策 資金事業 2件	・漁業近代化資金利子補給 2件 ・漁業経営能力向上促進事業 エンジン換装3件 機器換装1基 ・漁業経営財務基盤強化緊急対策 資金事業 3件		<p style="text-align: center;">(注1)</p> 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。 <p style="text-align: center;">(注2)</p> 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。	
事業の概要	・漁業近代化資金利子補給事業 漁船、漁具等購入に伴う、貸付金に対する利子の一部を負担する。						
事業の対象者(交付先)	鳥取県信用漁業協同組合連合会						
事業費(百万円)	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19～H22合計		
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	1	1	2	1	5		
財源内訳(インプット)	一般財源	1	1	2	1		5
	国庫支出金						
	県支出金						
	起債()						
その他()							